



2024年2月21日

各 位

会 社 名 株式会社フジクラ
代表者名 取締役社長CEO 岡田 直樹
(コード番号 5803 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員 経営企画室長 浜砂 徹
(TEL. 03-5606-1112)

当社グループにおける組織再編（エネルギー事業に係る簡易吸収分割）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2023年11月22日付「当社グループにおける組織再編（エネルギー事業に係る簡易吸収分割）に関するお知らせ」にてお知らせいたしました、現在当社が行っている導体事業（電気銅等の材料調達、銅荒引線及び銅線販売）（以下、「導体事業」といいます。）の当社の連結子会社である株式会社フジクラ・ダイヤケーブル（以下、「FDC」といいます。）への吸収分割（以下、「本会社分割」といいます。）につき、その詳細を決定いたしましたので、お知らせいたします。

1. 本会社分割の目的

本会社分割により、当社が行う導体事業をFDCへ承継することで、銅電線の主要な材料である銅荒引線を自己調達可能な体制として同社の事業運営の効率化を図ることとしたものです。

2. 本会社分割の要旨

(1) 本会社分割の日程

吸収分割契約締結日（取締役会決議日）	2024年2月21日
吸収分割効力発生日	2024年4月1日（予定）

なお、本会社分割は会社法第784条第2項の要件を満たす簡易吸収分割に該当するため、当社は株主総会の承認を得ずに行う予定です。

(2) 本会社分割の方式

本会社分割は、当社を分割会社としFDCを承継会社とする吸収分割です。

(3) 本会社分割に係る割当ての内容

当社は、本会社分割により、FDCの普通株式1,668株を取得します。

(4) 本会社分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

当社は新株予約権及び新株予約権付社債を発行していません。

(5) 本会社分割により増減する資本金

本会社分割による当社の資本金の変更はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

当社は、導体事業に係る全ての権利義務をFDCに承継します。

(7) 債務履行の見込

本会社分割の効力発生日以後のF D Cの資産の額は、負債の額を十分に上回ることが見込まれます。また、本会社分割の効力発生日以後の同社の収益状況及びキャッシュ・フローの状況について、同社の債務の履行に支障を及ぼすような事態は、現在のところ予測されておりません。したがって、本会社分割の効力発生日以後における同社の債務について履行の見込みがあると判断いたします。

3. 本会社分割に係る割当ての内容の根拠等

(1) 割当ての内容の根拠及び理由

当社及びF D Cは、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社（以下「D T F A」といいます。）の助言を受けて行った割当株式数に関する算定結果を参考に、当社及びF D Cそれぞれの財務の状況、資産の状況、将来の見通し等の要因を総合的に勘案し、当社及びF D Cの間で本吸収分割における割当の公正性について慎重に協議を行った結果、両社はそれぞれ、本吸収分割に際して、当社に交付されるF D Cの普通株式の数は1,668株とすることが妥当であると判断し、両社の間で合意に至りました。

(2) 算定に関する事項

当社は、算定機関から算定書は取得していませんが、当社及びF D Cは、本吸収分割に係る割当株式数の公正性・妥当性を担保するため、D T F Aの助言を受けて、本対象事業及びF D Cの価値評価の分析にあたって、将来の事業活動の状況を反映するため、ディスカунテッド・キャッシュ・フロー法を採用するとともに、加えて、本対象事業及びF D C共に比較可能な上場類似会社が複数存在し、類似会社比較法による事業価値の類推が可能であることから類似会社比較法を採用して分析を行い、これらの分析結果を総合的に勘案して本対象事業に対する株式割当数の算定を行っております。なお、D T F Aは、当社及びF D Cから独立した第三者であり、当社及びF D Cの関連当事者には該当せず、本吸収分割に関して重要な利害関係を有しません。

(3) 上場廃止となる見込み及びその事由

該当事項はありません。

4. 本会社分割の当事会社の概要

	吸収分割会社（当社）	吸収分割承継会社（F D C）
(1)名称	株式会社フジクラ	株式会社フジクラ・ダイヤケーブル
(2)所在地	東京都江東区木場一丁目5番1号	東京都千代田区丸の内三丁目3番1号 新東京ビル5F
(3)代表者の 役職・氏名	取締役社長 CEO 岡田直樹	代表取締役社長 関川茂夫
(4)事業内容	電線・ケーブル、光ファイバ・ケーブル、 情報通信機器・部品、電子機器・部品、電 装品・部品等の製造・販売	電線・電材品その他製品の製造、販売
(5)資本金	53,076百万円	5,400百万円
(6)設立年月日	1910年3月18日	2005年1月26日
(7)発行済株式 数	295,863千株	72,000株
(8)決算期	3月31日	3月31日
(9)従業員数	54,762名	461名
(10)主要取引先	NTTグループ、株式会社SUBARUほか	因幡電機産業株式会社、株式会社フジデン

(11) 主要取引銀行	株式会社三井住友銀行	株式会社三井住友銀行				
(12) 大株主及び持株比率	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 19.44% 株式会社日本カストディ銀行(信託口) 6.91% 大樹生命保険株式会社 3.69% 株式会社三井住友銀行 3.06% 株式会社日本カストディ銀行(三井住友信託銀行退職給付信託口) 2.45%	株式会社フジクラ 70.0% 三菱電線工業株式会社 22.5% その他 7.5%				
(13) 当事会社間の関係						
資本関係	当社はFDCの発行済株式の70.0%を保有しております。					
人的関係	取締役1名について、当社の役職員と兼務しております。その他、従業員について、当社の従業員が相当数、出向しております。					
取引関係	当社とFDCの間で、製品の売買等に関する取引関係があります。					
関連当事者への該当状況	当社の連結子会社であり、関連当事者に該当いたします。					
(14) 最近3年間の財政状態及び経営成績(当社は連結)						
	株式会社フジクラ			株式会社フジクラ・ダイヤケーブル		
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
純資産(百万円)	184,483	243,657	294,384	11,529	12,222	14,469
総資産(百万円)	569,124	611,526	656,785	28,499	29,397	32,327
1株当たり純資産(円)	591.24	799.76	980.91	213,515.68	226,350.58	200,958.60
売上高(百万円)	643,736	670,350	806,453	59,473	71,378	81,653
営業利益(百万円)	24,422	38,288	70,163	2,391	2,269	3,053
経常利益(百万円)	18,380	34,089	67,897	2,321	2,183	2,945
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	△5,369	39,101	40,891	1,591	1,488	2,012
1株当たり当期純利益(円)	△19.50	141.85	148.27	29,473.08	27,571.44	28,548.01
1株当たり配当金(円)	-	10	30	14,736	13,785	16,902

5. 分割する当社の事業部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

導体事業(電気銅等の材料調達、銅荒引線及び銅線販売)

(2) 分割する部門の経営成績

売上高73,220百万円

(3) 分割する資産、負債の項目及び金額 (2023年3月期)

資産		負債	
流動資産	14,033 百万円	流動負債	6,872 百万円
固定資産	2 百万円	固定負債	—
合計	14,035 百万円	合計	6,872 百万円

(注) 実際に承継する金額は上記金額に効力発生日までの増減を調整したのになります。

6. 当該組織再編後の状況

本会社分割による当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期に変更の予定はありません。

7. 会計処理の概要

本会社分割は、企業結合に関する会計基準における共通支配下の取引に該当し、のれんは発生しない見込みです。

8. 今後の見通し

本会社分割は、当社と当社連結子会社との吸収分割であり、当社の連結業績に与える影響は軽微です。

以 上